

# 創学舎ニユース

No.255

## 受験直前の君達へ

### 講師からの 応援メッセージ

君達がこれまで行なってきたことはこれからの人生のコンカンラ成すでしょう。  
僕は今も、そしてこれから先も、君達をずっと応援しています。  
(浅野 竜丸)

学びは謙虚に  
ひたむきに。知に對し  
学に對し 師に對し  
そして己に對し(もちろん、  
自分の答案に對しても)。  
(飯塚 春海)

待つな！  
求めて動け！シャーペン  
の先から煙を出せ！  
春、そんな君達のことを迎  
えたくて、校も今準備して  
いる。(五日市 浩)

受かりたい欲望、自信や不安、  
そして緊張。その中で自分の持て  
る力を最大限に発揮しよう。  
それが受験がくれる一番大きな  
プレゼントだ。頑張れ。  
(大場 健司)

「いらん気持ちに  
とらわれて行動を起こさない。  
そうできれば先は見える。  
(岡本 武)

「できなかった」と  
悔いがない残り一週間にしま  
しょう！  
(唐木 洋平)

最後まであきらめず  
自分に向き合い、持っている力を全て  
出せるように頑張ってください。  
体調に気をつけて！  
(武内 梓朗)

ピンチの時こそ冷静に！落ちつい  
て深呼吸し、その問題を解くのか  
捨てるのか見極めよう。実力を  
100%発揮すれば結果は自ずと  
ついてきます。  
(岸上 龍馬)

人生の中で受験を  
経験できるのは、何度もない貴重な体験！  
最後の科目、一問まであきらめずに  
全力で！  
(小林 英一)

不安な時は毎日志望校を  
見にいこう。それが無理なら  
志望校の名前を毎日百回書こう。  
勉強が遅れていてもあきらめるな。  
最後のあがきが幸運を呼ぶ。  
きみは幸福になるために生きてきた。  
(小林 健輔)

入試は言わば人生の縮図。  
『自問自答』を  
繰り返しながら  
前進あるのみ。  
(小林 紀子)  
Trust yourself!

不安と緊張に  
押し流されず、やるべき  
ことをやり自分の力を  
最大限に発揮すること。  
(白石 浩二)

一答一答に魂を吹き込むこと。  
一発勝負は学力よりも注意力。  
ミスがなければ勝てるんだ！  
(鈴木 学)

この世の出来事すべてには何らかの  
意味があるのだと言っている人がいます。  
だとすれば、悔しい経験に負けずに  
頑張っている君達の現在にも、当然  
意味があるはず。最後にきれいな  
花を咲かせましょう。(関 憲吾)

志ある者事になる  
やれることはなんでもやり  
ましょう。最後のツメはし  
っかりとやりましょう。多  
少難しい問題であっても力  
でねじふせてやりましょ  
う。最後に笑うことができ  
るのは、志(執念)をもつ  
者だけです。ともに闘いま  
しょう。(長谷川 義泰)

これから最後の試験に  
臨む君たちへ  
辛くても苦しくてもここまで  
来た。後は本番に向かうのだ。  
最後の力を精一杯出して切っ  
頑張ろう！  
(松永 弘文)

人生は、山あり谷ありです。時には険  
しい道に差しかかる経験も必要かもし  
れません。これが、今後皆さんの人生  
に活かせるように力を尽くして頑張っ  
て下さい。絶対合格！  
(光井 正尚)

「人事を尽くして天命を待つ」  
入試が終わるまであきらめず頑  
張ってください。その努力はいつか報  
われます。最後まであきらめないで。  
(村上 静馬)

試験直前の集中力というのはす  
さまじいものなので、ここで加速  
する人と減速する人の差は思っ  
た以上に大きい。だから、今の苦  
しい状況の中で、自分の全力を出  
すように、くっくと歯を食いしば  
り、やることをやるのです。この  
ことが、どのくらいあなたの精神  
を成長させるのか。  
(柳 善一)

## 県立入試直前の注意

県立一般入試も直前となった。公立高校を  
目標に努力してきた人にとって、その努力の  
成果が試される時だ。自分の持てる力を十分  
に発揮して、志望校合格を果たしてほしい。  
今回は、直前の注意をしておく。

気合を入れなおそう。公立の一般入試は特  
色化入試でうまくいかなかった人が受験する  
最後の機会です。それなのに特色化の結果が  
良くなかったことを引きずっている人がかな  
りいます。実はこれがチャンスなのです。一  
日でも早く立ち直って、もう一度頑張るので  
す。歯をくいしばって、残りの日を過ごすの  
です。やるべきことをやるのです。そうすれ  
ば、(あまり良い表現ではありませんが)ライ  
バルに差をつけられます。

ケアレスミスは、命とり！県立の入試は、  
問題が比較的易しいので、合格のためには高  
得点が必要である。いくら力があってもミス  
による失点が多ければ合格はおぼつかない。  
字は丁寧に。紛らわしい字は全て×になる  
というのには、採点官の話です。  
問題はよく読め！ミスをしないためにも、  
問題をきちんと読むことが必要である。記号  
で答えるべきものを、語句で答えたりしない  
よう十分注意すること。

理社は試験当日まで、いくらでも伸ばせ  
る！弱い部分があれば、集中的にやること。  
また、社会は、時事問題も忘れずに目を通し  
ておくこと。

英語は、まず、直前テキストの  
単語・書き換え・連語を徹底して  
やること。特に、曜日・月・季節・



数字などの基本的な単語は絶対にできるので要  
注意。この部分で失点しなければ、かなり有  
利に闘っているはず。他の項目も直前テキ  
ストを繰り返し、完全にできるといって自信  
をつけておくこと。

数学は、計算ミスを絶対にしな  
いように！また、全問解けなくて  
も慌てないこと。解けるものから  
確実に解いていくように。

解答欄はすべてうめること！県立の入試  
は、比較的易しいのは事実だが、すべての問  
題に解答できるはずがない。当然、分からな  
い問題もあるはずだ。そのときは、得意の勘  
を働かせて答えを書き入れること。もしかし  
たら正解かも知れないのだから…。

また、公立入試は、一日目に五教科のテス  
トをし、二日目に面接や小論文など、その学  
校独自の検査を実施することになっているが、  
とにかく初日が勝負。五教科の学科試験をし  
っかり乗り切ることだ。その際、気をつけて  
ほしいのは、悪い科目があっても、それを次  
の科目にひきずらないことだ。五教科すべて  
が順調にいくことなどありえないことなのだ  
から。たとえば、一教科、二教科出来が悪くて  
も、他の科目で挽回。例えば、東葛合格者の  
中に、国語七〇点台という人がよくいること  
を紹介しておこう。

二日目のことは、一日目が終わってから考  
えるぐらいでよい。二日目の検査では、余り  
差がつかないはずだ。ただし、小論文の検査  
がある人は、少し準備をしておいた方が良く  
かもしれない。

最後に、テスト当日は三〇分位時間をとつ  
て問題を解いてから家を出ること。そうする  
ことで眠気がとれ、頭が使える状態になるは



ずだ。  
とにかく、もつ目の前まで来た。精一杯の努力をして目標を達成してほしい。健闘を祈ります。  
(小林)

## いじめの周辺

### (傷つきやすい心)④

「何気ないひと言」で傷つく人達が悪いのか、それを発する人達が悪いのか。世の中の判断は様々です。そんなことで傷つく方が悪いという人も多し、発する人を徹底的に批難する立場もあります。実は、この判断が一つに固定されることは、永遠にありません。そして忘れていけないのは、「何気ないひと言で傷つく人達」も、その敏感さが、そのまま他の人への十分な配慮につながら



ないひと言で傷つく人達」も、その敏感さが、そのまま他の人への十分な配慮につながら

## 受験当日の注意

腕時計を忘れるな。  
鉛筆、消しゴムはたくさん持っていけ。  
定規、コンパスを忘れるな。  
トイレは早めに行く。テスト開始の直前は混みます。  
あがってしまったら、必ず作業する。言葉で自分を落ち着かせようとしてもムリ。手をさすったり、体操したり、手をふったり、深呼吸をしたり、文房具の手入れをしたり。作業に集中することで落ち着きます。  
傾向がかわったら、大チャンス。みんなビビります。当然、あなたもビビります。大事なのは、その先。みんなビビって頭の中が真っ白のはず。だから、「みんな点は伸びないぞ。自分は落ち着いて、とれる所を確実に解いて、合格に近づこう。」と考えるのです。おぼえておいてね。  
保冷剤は役に立ちます。頭がボーッとなったとき、休み時間に、首やほっぺにあてるとすっきりします。  
5教科あれば1教科や2教科失敗するのは当たり前。合否は、失敗しことをひきずらないで、他の教科をきちんと解けるかで決まります。  
(小林)

すか。まだ二〇年も生きてはいないのでしょ  
う？自分から、どれだけの人に会ったのですか。世の中をどれくらい知っていますか。人の心や生き方についてどれくらい

ということですか。「傷つく人達」も、偏見を抱いていた、不意なひと言を言ったりするのは。人とは、そういうものなのです。さて、「何気ないひと言」でいつも傷ついている側の人達はどうかすればよいのか。いつも、何かビクビクして、傷つけられたと感じて、心の中ではつらい思いをしながら、言い返すこともできず毎日すごしているあなた。まず、あなたの存在価値を教えてください。あなたは、存在しているだけで素晴らしいのです。あなたの周りには、あなたのことを大切に思っている人が少なからずいるのです。ただ、あなたは、いつもビクビクしているから、それを感じる力が少し弱いのです。もしかしたら、あなたの周りにいる人が、「大切に思う気持ち」をあなたに伝える力が少し弱いという場合もあるかもしれません。とにかく、あなたは存在しなければならぬ人なのです。人は八〇歳くらいまで生きられるようです。このニュースを読んでいるあなたは、何歳ですか。まだ二〇年も生きてはいないのでしょ

い学んだのですか。そもそも、自分の心を客観的に見たりできるのですか。あなたの可能性を全て試してみたのですか。否でしょう。「ほとんどなし。」でしょう。あと六〇年余。そうした体験をいっぱい積むことができるのです。今までとこれから同じということは決してありません。必ず、あなたは変わります。  
「いつも傷ついている」側の人達の存在価値をもう一つ教えてください。実は、そういう人達が世の中がギスギスとするのを止めているのです。その、いい意味での繊細さが、人の心が集団として荒れるのを少しだけですが抑える働きをするのです。のみならず、そういう繊細さを持つ人自身は、少しずつ勇気を出して色々なことを経験していくことで、しなやかな強さをもてる可能性を秘めているのです。だから、価値が十分にありません。では、少しずつ勇気を出して進んでいくにはどうすればよいのでしょうか。一つは、小説を読むことを勧めます。アニメやコミックは、それに触れているときは心をいやしてくれることもありますが、一部の作品を除いて、現実から遊離していることが多いようです。その点小説は、作品は当然選ばなければなりません。アニメなどでは得られない「共感」というものを味わわせてくれます。これが大切なのです。そして、その「共感」は、あなたが日常生活の中で獲得しづらいものであることが多いのです。また、あなた自身が自分で意識できていない、潜在的な感情、潜在的願望をも気付かせてくれたりもします。勿論、随筆の



中にも、そういうものはたくさんあります。自分の心の琴線に触れる小説や随筆を求めて、動いてみてはどうですか。ただし、一冊とか二冊とかはだめですよ。ある程度の量を読むことは必要です。因みに、いわゆる文学の存在意義は、一つには「共感」という作用によって、人の心のケアをするということなので。  
もう一つは、「心理学」を学んでみることで。学ぼうという大げさに聞こえますが、専門書というより、新書や文庫のような、軽めに書き下るされた本に触れてみることを勧めます。自分の性格や自分の感情に対して、ある程度の分析ができて、その結果自分がある程度客観視することが可能になってきます。  
(以下次号)(小林)

## 創学舎の本

受験生は読め!(合格のヒケツがココにある)

勉強法・精神面のケアなどについて、創学舎講師陣が書いたものです。  
非売品です。希望者には無料で差し上げます。

愛の壁 お父さんお母さんあなたの愛は

子供に届いていますか (著者 小林 憲右)

創学舎ニュースの編集責任者 小林が二十一年間書き続けてきた記事の中から抜粋・加筆したものです。

浅野書店・ブックス鈴木・新星堂他全国書店で発売中。

卒業や転校等で創学舎を離れ方にも、ご希望があれば創学舎ニュースを無料でお送り致します。在籍していた教室までご連絡下さい。